



けやきっこだより

都城市立
梅北小学校
令和8年2月6日

立春を迎え、一年の「仕上げ」と「準備」の時期へ

暦の上では立春を過ぎましたが、朝夕の冷え込みにはまだ厳しいものがあります。

しかし、学校の梅のつぼみが少しずつ膨らみ始めている様子に、着実な春の訪れを感じます。2月は「逃げる」と言われるように、登校日数が少なく、あっという間に過ぎ去ってしまいます。子どもたちには、この一ヶ月を単なる「学年末」として過ごすのではなく、今の学年でやり残したことはないかを確認する「仕上げ」の時期、そして次の学年への「準備」の時期として大切に過ごしてほしいと願っています。ご家庭でも、この一年で「できるようになったこと」をお子様と一緒に振り返ってみてください。

下の画像は、4日(水)の全校集会で話した内容です。↓↓↓↓↓

梅 あたり前をしっかりやって、次の準備をしよう!

- プロ野球やサッカーなどの「キャンプ」
都城には、ロッテや東京ベルディなどが来ている。
- これからの試合をしていくため、地味で苦しい「基礎練習」を 何度もくりかえす。

あたり前のことを「完璧」に! 「仕上げ」と「準備」
地味なことを大切に積み重ねましょう。

梅 寒さに負けず、心を温めて準備しよう!

- 「如月(きさらぎ)」 「衣を更に着る」
- みんなに「来てほしい服」 ☺☺「優しさの服」

今のクラスで最高の思い出を作れるよう、
温かい心で過ごしましょう。

【命を守る学び】火災避難訓練

先日、本校では火災を想定した避難訓練を行いました。空気が乾燥し、火災が発生しやすいこの時期、子どもたちは「お・は・し・も・ち(押さない・走らない・しゃべらない・戻らない・近づかない)」を合言葉に、真剣な表情で訓練に臨んでいました。火そのものよりも恐ろしい「煙」への対策として、「濃煙体験」も実施しました。姿勢を低くして避難する動作を再確認しました。「自分の命は自分で守る」指示を待つだけでなく、自ら状況を判断して動く力の大切さ。ぜひご家庭でも、万が一の際の避難場所や連絡方法について、この機会に話し合ってみてください。



元気な笑顔で年度末を！ ～インフルエンザ予防～

先月は2年生、今月は4年生が学級閉鎖の措置をとりました。全国的にも都城市内でもインフルエンザ等の感染症が流行しております。本校においても、手洗い・うがいの徹底や、教室の定期的な換気、加湿に努めています。学年のまとめという大切な時期に、子どもたちが本来の力を発揮できるよう、以下の点について引き続きご協力をお願いいたします。

- 基本の徹底： 外出後や給食前の丁寧な手洗い、適切なマスクの着用。
- 抵抗力を高める： 「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整える。
- 無理をしない： 朝、お子様の体調が優れない場合は、無理をせず家庭で静養させてください。学校と家庭で手を取り合い、子どもたちの健康を守っていきましょう。

